

令和6年度 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

出席者数	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
		1人		1人		1人		1人		4人
項目	前回の改善計画		前回の改善計画に対する取組み・結果		意見		今回の改善計画			
A. 事業所自己評価の確認	ケアマネによる利用者の情報は、個別ファイルに纏めて集約し、情報共有を図る。 「リーダー報告書」「個別ファイル」「初回利用報告書」と、各職員が情報収集を行い支援していく習慣をつける。		全員の会議への参加は難しかったが、リーダー報告書にて職員間での情報共有を行っている。 困難ケース、急遽利用が決まったケースでは情報収集共有が間に合わないこともあった。		・事業所の自己評価は適切に実施されている。 引き続き、改善計画を基に新たな取り組みを行って下さい。		・ケアマネによる利用者の情報は、個別ファイルに纏めて集約し、情報共有を図る。 ・「リーダー報告書」「個別ファイル」「初回利用報告書」と、各職員が情報収集を行う。 ・令和7年度より担当制の取り組みを行い、ご利用者の想いに沿った支援に繋がられるよう活動していく。			
B. 事業所のしつらえ・環境	開設して10年以上経過するが、地域の住民の皆様が気持ちよく来所して頂けるよう園芸活動を継続し、明るく風通しの良い事業所作りを行っていく。		園芸活動、季節によって事業所内の展示物もご利用者の皆様とともに作成し飾りつけを行い、雰囲気の良い施設運営を行うことができた。		・玄関前にきれいな花を飾られており、引き続き地域の方が出入りしやすい工夫を行ってください。		・引き続き、地域の住民の皆様が気持ちよく来所して頂けるよう園芸活動などを継続し、明るく風通しの良い事業所作りを行っていく。			
C. 事業所と地域のかかわり	地域行事へ参加し、地域住民の皆様との交流と地域の活動を理解し、事業所としてどのような役割があるのかを明確にし、地域へ貢献できる取り組みをしていく。		今年度は、前年度以上に地域へのイベント、ケアプラザの催し物に参加することができた。		・様々な地域のイベントに参加してもらうことで、「しょうぶがここにある」という意味でも是非地域活動に参加して頂きたい。		・地域行事への参加、地域住民の皆様との交流を職員だけでなくご利用者の皆様にも一人でも多く参加できる機会を作っていく。			
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	ご利用者がその人らしく住み慣れた町で暮らしていけるよう、ニーズ把握と安心して地域での生活を送れるよう、支援を行っていく。		小規模は入れ替わりの多い事業の為、短期でのご利用の方については、ニーズに答えることが難しいこともあった。可能な限り、ご利用者やご家族のご希望に対しサービス調整や変更など、ご本人に合わせた支援を行うことができた。		・急な案件も受け入れをして頂くことができています。 引き続き地域でサービスの必要な方、緊急の依頼について、今後も相談させて頂きたい。		・ご利用者がその人らしく住み慣れた町で暮らしていけるよう、ニーズ把握と地域住民の皆様にも理解が得られるよう、事業所として通い・宿泊・訪問サービスをうまく活用しながら、安心して地域での生活を送れるように支援を行っていく。			
E. 運営推進会議を活かした取組み	隔月で運営推進会議を実施し、会議での意見交換、得た情報を日々の活動や地域貢献に活用し、地域貢献できるより良い事業所を目指し活動していく。		葛が谷地域CP、民生委員の皆様を支えられ運営推進会議を行うことができた。 地域活動の情報を教えて頂いたり、取組みに対し助言を頂くなど、今後事業所運営を行う上で参考になるご意見を頂くことができた。		・運営推進会議の中で、事業所の報告だけでなく地域の催し物など直接共有を図ることができており、今後も継続して頂きたい。		・隔月で運営推進会議を実施し、事業所の活動報告と意見交換、得た情報を日々の活動や地域貢献に活用し、地域に必要とされる事業所を目指して活動していく。			
F. 事業所の防災・災害対策	次年度より、防災訓練の他にBCP訓練(災害感染症)継続して行い、事業所の防災計画のもと、計画的に防災訓練を実施していく。 地域住民の方にも参加して頂く。		当事業所の防災訓練に運営推進会議に参加頂いた方に見学して頂くことができた。また、葛が谷CPの避難訓練、地域防災拠点訓練にも参加することができ、次年度も積極的に参加をしていく。		・昨年の9月に事業所の防災訓練を見学することができた。 ・昨年の11月に地域防災拠点訓練に参加されている。引き続き、事業所アピールの為にも是非参加して下さい。		・防災訓練、BCP訓練(災害や感染症)継続して行い、事業所の防災計画のもと、計画的に防災訓練を実施していく。 地域住民の方にも参加して頂く。 ・地域の防災訓練にも積極的に参加していく。			

法人・事業所の特徴

秀峰会の理念は「人間が主体である」「連帯の輪を無限に広げていく」「日に日に新たな今日を創造していく」という三つの理念であり、利用者様が安心して自由に生活できることを第一優先に考え、心のかもったケアを取り組んでおります。
「しょうぶ」は住宅街の中にあり、家庭的な雰囲気の中で、ご利用者様との関わりを持ちながら住み慣れた地域の中で在宅生活を送れるよう支援していきます。